

経済財政政策について（メモ）

2009. 03. 21

安居 祥策

1. 短中期

(a) 資金繰り対策：今の体制の延長（コストの認識必要）

但し中堅企業への対策が必要

(b) 21年度は中期対策も必要

日本の景気後退は輸出減少と外資引き上げによる株価下落が原因

又、企業の状況は資金繰りプラス損益問題になってきた

- 需要喚起は各企業の輸出促進と内需喚起 --- 企業努力が基本

政府施策：輸出促進－金融面の協力

円高対策も準備が必要

内需喚起－政府支出（下記の長期分野）

- 株価対策として、企業対策ではなく、市場での臨時的株式買い上げ策が必要
- ミニマムのセーフティ・ネット（海外は餓死、凍死対策）

2. 長期

(a) 政府や他人に頼るのではなく、国民、企業の自己責任を考えるべき

(b) 国としての注力先

- 新技術開発：新エネルギー

バイオ（含む ES 細胞、iPS 細胞）

----- Singapore 政府による強力な推進

ナノ

環境

- 教育：Hungry 精神、自立精神の涵養
- 人口減少対策（人口が国力の基）

以上